

# 河川で見る生き物たち

市街地の生きもの 広瀬重夫

## 水ぎわの草(2)



ここでは、双子葉植物のタデ科を6つ、キク科を3つ、その他を3つ紹介します。



**オランダガラシ**  
(アブラナ科)

地中や水中をはって  
四方に広がる



**ヤナキタデ**

高さ60cmぐらい  
葉を噛むとからい  
花は小さくまばら



**ボントクタデ**

高さ1mぐらい  
葉に紫黒色の斑紋がある  
花はまばら



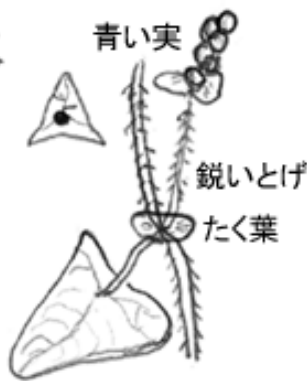
**オオイヌタデ**

高さ1mぐらい  
葉は長く20cm内外  
花はぎっしりつく



**ミゾソバ**

茎は横にねてのち立ちあがる  
葉の基部の形に注意  
茎は少しざらつく



**イシミカワ**

葉のつけねに注意



**ママコノシリヌグイ**

葉の形と柄のつけねに注意



**ホウキギク**

茎は1mあまり  
葉は細く長い  
花は小さいが  
シオンのなかま



**アメリカセンダングサ**

茎は高さ1～1.5mほどで  
紫がかった茶色  
花びらのように見えるのは  
緑色の包葉  
ひっつきむし型の実



**イヌキクイモ**

外回りの舌状花は  
10ヶ以下  
地下のイモは  
キクイモより小さい



**オオカワジシャ  
(ゴマノハグサ科)**

高さ50m内外  
花はオオイヌノフグリに  
そっくり



**スカシタゴボウ  
(アブラナ科)**

高さ40cm内外  
道端のイヌガラシに似るが  
実も生える場所もちがう

[このページのPDFファイル](#)



[トップページへもどる](#)